11/12

◆ ビブリオ科 Vibrionaceae

ビブリオ科はすべてに運動性がある。ビブリオとは vibration の意。
多くの種は好塩性で海水や河川水に生息し、魚介類からも分離される。

◎ ビブリオ属 Genus Vibrio

インド、フィリピンが多い
昨年12人 (11人が輸入例、1人が国内例)
一昨年11人 (輸入例、国内例が半々)

○ コレラ菌 Vibrio cholerae

V. cholerae は 1 つの型の H 抗原と多数の型の O 抗原が知られている。「コレラ」はコレラ毒素を産生する V. cholerae O1 及び O139 によるものと定義されている。

かつてコレラは、コレラ毒素を産生する O1 型コレラ菌にのみ適用されていた。一方、O1 型以外を非 O1 コレラ non-O1 V. cholerae と呼ぶ。1992 年 インドのマドラスに発生した非 O1 コレラ菌は、コレラ毒素を産生し、新しい O 抗原を有することから、V. cholerae O139 Bengal と命名され、1999 年 4 月より施行された感染症法で 2 類感染症に位置づけられた（２００７年４月 3 類感染症に移行)。非 O1 非 O139 コレラ菌は、O1 ならびに O139 の抗血清で凝集しないので非凝集ビブリオ non agglutinable vibrio〔NAG vibrio〕とも呼ばれている。

ナグビブリオ

コレラ、チフスなど

日本ではO1型が主
世界では15%がO139.

O1 コレラ菌はその**生物学的性状**の違いにより、

強 **アジア型コレラ菌** **asiatic cholera vibrio**
弱 **エルトール型コレラ菌** **El Tor cholera vibrio** ← 現在のメイン
2.24%の致死率 (現在)

に分けられる。

また、O1 型コレラ菌は O 抗原に対する抗血清により

小川型 (Ogawa)
稲葉型 (Inaba)
彦島型 (Hikoshima) ← まずない

の 3 つの亜型に分かれる。

Vibrio cholerae O1 El Tor Ogawa のように表示される。

米のとぎ汁

コレラはコレラ毒素 (cholera toxin) 産生株によって起こる急性胃腸炎である。典型的な症状は激しい**小腸性下痢**と嘔吐、それに伴う脱水である。国内では軽症例が多いが、胃切除者、制酸薬服用者では重症化しやすい。

コレラ菌の抵抗力は比較的弱く、55 ℃ 30 分、健康人の胃液中で（数秒で？）死滅する。

ワクチン

DUKORAL (不活型：2年有効)
病原性大腸菌 ETEC (=3ヶ月有効
毒素型 E.coli

飲み薬
85〜94%に効く